

## 学校評価(前期)の調査協力のお礼と結果について

清涼の好季節となりました。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと推察申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご支援とご協力をいただき、心より感謝いたしております。

さて、1学期末に学校評価についてご協力をいただき、ありがとうございました。結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

◎調査用紙の回収率は、261/285(生徒数)91.6%、250/285(保護者)87.7%でした。

◎調査結果は、肯定的評価(選択肢①②)の割合を示してあります。

◎評価の項目は、保護者・生徒が両方も80%以上がA、どちらかがそれに満たないものはBとなります。

評価がBの項目は2学期以降に向けて、改善策を実施していきたいと思っております。

番号	評価の内容	調査結果(%)		評価	改善策等	
		(前期)				
1 保護者との連携	1 学校は家庭や地域への連絡を密に行い、適切な情報提供をしている	保護者	88.8	A	本校では学校通信、学校ブログ、学年通信、学級通信等を通して、学校の様子や情報を提供しております。昨年よりも、学校からの配布物をきちんと保護者に渡している生徒の割合が多くなりました。100%配布物が保護者の方に届くように声かけを継続していきます。ご家庭でも定期的に提出物の確認をお願いいたします。	
		生徒	85.8			
	2 学校は授業や生徒の活動を参観する機会をよく設けている	保護者	94.8	A		
		生徒	80.8			
	3 学校は生徒のことにについて連絡・相談すると、適切に対応してくれる	保護者	87.2	A		
		生徒	93.9			
2 確かな学力	4 学校は、生徒が授業で「わかった」「できた」という満足感や達成感を持たせている	保護者	69.6	B	本校では、基礎・基本を身につけられるような学習指導の工夫を図るとともに、生徒の達成感が得られるような指導に努めています。また、1学期の放課後や夏休みには各学年で補習を実施しましたが、参加した生徒は集中して取り組み、学習内容を理解しようと努力していました。今後も放課後などに補習を行って行く予定です。1学期の授業の様子は、しっかりと挨拶で始まり、授業に積極的に取り組む姿勢が見られ、真面目に取り組んでいました。しかし、授業内容をその時間は理解できても、次の日の授業になると内容を覚えていないということが多々ありました。基礎・基本を定着できるように職員一同、より一層取り組んでいきます。また、家庭学習でその日の授業内容の復習をすることで、学習した内容をより定着することができますので、家庭での過ごし方についてもご指導をよろしく願っています。引き続き学校でも、家庭学習の大切さや、提出物への取組、自主学習への取組など授業と家庭学習の連携の重要性を生徒に呼びかけていきたいと思っております。	
		生徒	88.1			
	5 学校は生徒の基礎・基本を確実に身につけさせ、学力を高めている	保護者	83.2	A		
		生徒	89.3			
	3 豊かな心	6 学校は、生徒があいさつや場に合った言葉遣いができるように指導し、落ち着いて生活できるようにしている	保護者	93.2		A
			生徒	97.3		
7 学校は雰囲気がよく、いじめ等もなく、生徒は生き生きと生活している		保護者	78.8	B		
		生徒	87.7			
8 学校は生徒に基本的な生活習慣を身につけさせ、健康で安全に生活することができるようにしている		保護者	92.4	A		
		生徒	87.4			
5 将来の夢	9 学校は進路学習を適切に行い、生徒が将来の夢や希望をかなえるようにしている	保護者	84.8	A	1年生は、進路適性検査や職業調べ等を授業に取り入れていくことで進路に対する意識がより高まっていくと考えます。2年生は、夏休み中の職場体験学習のまとめや立志式などの学習によって、将来の職業に対する意識を高めたと考えています。3年生になると身近な進路＝進学という考え方が一般的なようですが、将来の夢や目標を見据えた上での卒業後の進路についてお子さんと話し合う機会をお持ちください。学校でもより自分の生き方について学習を進めていきたいと思っております。	
		生徒	83.1			
6 安全確保	10 学校はよく環境整備されていてきれいである	保護者	80.8	A		
		生徒	88.9			
7 信頼	11 学校や教職員の指導について信頼している	保護者	85.6	A		
		生徒	93.1			